

名古屋陵水

発行所

陵水会名古屋支部
〒460-0002名古屋市中区丸の内2丁目20-25
メットライフ名古屋丸の内ビル9階(株)アルファコンサルティング内
(代表取締役 牧野博和方)

TEL 052-223-2011

発行責任者 片岡嘉幸(大25)
印刷所 山菊印刷(株)

☎052-731-1525(代)

支部長あいさつ



片岡嘉幸氏(大25)

陵水会名古屋支部会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。日頃より支部活動への変わらぬご支援、ご協力を賜り御礼申し上げます。昨年6月の支部総会では200名を超す会員の皆様をお迎えし、盛会裏に懇親会を終了することができました。大学31回の幹事年度の皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございます。その総会で支部長を仰せつかり、まもなく1年を迎えようとしております。支部長として、各支部の総会に出席し、各支部の趣向を凝らし

た総会、懇親会運営を体験させていただきました。また同時に陵水会本部の理事に就任し、本部陵水会活動を体験しました。これらの経験を支部役員と情報共有し、今までの伝統を引き継ぎながら、不易流行の精神で、支部活動を盛り上げたいと思っています。体験の中でも、滋賀大祭を見学したことが、一番印象的な出来事でした。近年女子学生が増えており、想像以上に派手やかなイベントでした。特に2日目に行われた、ミスコンテスト及び抽選会は、圧巻でした。滋賀大学に、こんな美しい才媛がいるのかと思うと、現在の滋賀大生は幸せであり、女性がほとんどいなかった私の頃と隔世の感を感じます。そして、抽選会の賞

品が豪華であり、5等のディズニールンドベアチケット5組から始まり、1等は賞金10万円と驚くべき内容でありました。これを目指して地元の方が大挙来場し、大学と地元との繋がりの深さを感じました。皆さんもぜひ彦根で、この時期に同期会や部活、ゼミのOB会を開催し、滋賀大祭に参加されることをお勧めします。今年からは、陵水会ブースを設け、会員を迎えるともに、学生に陵水会活動をアピールする計画があると聞いております。

しかしながら、彦根は遠いと考える方のために、今以上に名古屋での陵水会活動が行われるような仕組みを作っていきたいと思います。ヨット部やボート部等は毎年名古屋でOB会を行っているようですが、他の部活やゼミ、同期会も行ってもらえるように促してまいります。また、昨年より業種別同好会として不動産部会が発足し、熱心な活動をしてきています。若い会員が情報交換し、見分を広め自分の仕事に活かしてほしい

と思います。

陵水会は4年後に100周年を迎え、原稿募集などの行事が計画されていますが、同時に人生100年時代を迎えます。長生きをするためには良いストレスが必要であると言われており、陵水会で多くの人と知り合っていたら、企画を計画していきたく思います。昨年末の週刊朝日の特集記事に「同窓会が大学を救う」として早慶同志社や小樽商大の同窓会とともに陵水会が掲載されました。当支部が7年前から実施してきました

参加学生数が増え、今年から他支部でも開催されると聞いております。本年の支部総会の懇親会では、チャダンスサークルを呼ぶ計画があると幹事年度(大学32回)のメンバーが張り切っております。講師は皆様おなじみの体育の三神先生(ラグビー部顧問)です。今年はラグビーのワールドカップが日本で開催されますので、興味深いお話をお聞かせいただけたと思います。ぜひ多くの会員の皆様に6月22日の支部総会に足を運んでいただきますようお願いいたします。



平成30年度

陵水会名古屋支部総会開催

2018年6月23日(土)

昨年の名古屋支部総会は、6月23(土)16時より開催されました。

会場のキャッスルプラザホテル4F「鳳凰の間」には、老若男女合わせて200名が集いました。キャッスルプラザホテルでの開催は、今回が初めてでした。総会司会から開会が宣言されると、まず最初は陵水男声合唱団です。

♪遠がすむ琵琶のみづうみ



陵水男声合唱団

とりよるふ比良霊仙人(滋賀大学学歌)

♪春高樓の花の宴巡る盃影
さして(荒城の月)

厳かな歌声で、2曲が披露されました。

『総会』開催にあたり、司会幹事長の片岡嘉幸氏(大25)へバトンタッチ。

まずは「物故者への黙祷」が捧げられました。昨年度総会以降に名古屋支部へ連絡が入った22名の方のお名前は、会場入り口に掲示されていました。

そして「支部長挨拶」です。今回は、支部長松林茂晴氏(大



副支部長米澤正治氏(大25)による代読

19)が病欠のため、副支部長米澤正治氏(大25)による代読という方法で、ご来場へのお礼や一年間の活動が語られました。

続いて「来賓紹介」が済むと、「学長挨拶」です。母校の近況を滋賀大学学長の位田隆一氏よりご祝辞をいただきました。文理融合として、データサイエンス学部が誕生したことによる文系と理系の素養を持った人材教育や授業に英語を取り入れている様子などのお話がありました。

議事に入ると、「平成29年度収支報告書(案)」が会計幹事の表野宏和氏(大29)より、監査報告が監事の山内薫氏(大21)より報告され、承認されました。

次に、「支部役員改選」について、支部長に代わって副支部



滋賀大学学長 位田隆一氏

長山内佳紀氏(大23)より提案があり、承認されました。

新役員は次の方々です。

支部長…片岡嘉幸氏(大25)
副支部長…荒木俊雄氏(大29)
幹事長…塚本浩三氏(大30)
副幹事長…目時義通(大32)、
土屋貴巨(大54)、
肥田茂之(大54)

監事…山内佳紀(大23)

※一部退任される方、留任の方がそれぞれあつて、組織の若返りが図られました。

報告事項では、「平成29年度支部活動報告証」が幹事長の片岡嘉幸氏(大25)より、「平成30年度収支予算案の報告(案)」を会計幹事の表野宏和氏(大29)より発表されました。

「閉会のことば」が発せられると、若干の準備時間を経て『講演会』となりました。

『講演会』では、「名古屋駅地区のまちづくり〜リニア新時代に向けて」と題して、名古屋鉄道株式会社 常務取締役 不動産事業本部 部長の高崎裕樹氏より、リニア導入による名古屋駅前再開発と未来についてお話しいただきました。

会場準備のため全員一旦退席して戻ったあとは、いよいよ『懇

親会』です。まず最初に来賓挨拶として陵水会理事長の小堀清司氏(大18)より、母校や同窓会の近況についてご祝辞をいただきました。2023年に迎える百周年へ向けての準備として、時間をかけて百周年史を編纂していることや会員より思い出等の文章を今後広く募集する予定であることなどでした。

次に、新支部長の片岡嘉幸氏(大25)から挨拶があり、新副支部長の荒木俊雄氏(大29)と新幹事長の塚本浩三氏(大30)が紹介されました。続いて、新幹事長の塚本浩三氏(大30)による新卒会員(大66)3名と現役生(三回生)10名の紹介が済むと、お待ちかねの乾杯です。乾杯の発声は、滋賀大学経済学部 部長・田中英明様です。ご挨拶となごやかな乾杯が済んだあとは、しばしの歓談・会食タイムへとすすみました。

歓談とはいえ、近況を報告し合ったり名刺交換する人の群れがあちこちに。会場中央には現役生や若手OBのテーブルが配されましたが、そこでも若い者同士の交流や、話を聞いてみたいとお目当てのOBを探す現役生をサポートするOBたちの活

躍も。熱気の渦はいつまでも続くようでした。

それもやっとひと段落つくかと思える頃、山内佳紀氏(大23)の指揮による恒例の「大合唱」。今回は、琵琶湖周航歌を5番まで通しました。その熱気も冷めやらぬうちに、来年度への総会幹事引き継ぎ(大31→大32)が執り行われ、新副支部長の荒木俊雄氏(大29)の音頭で「三本締め」をして、散会となりました。

散会しましたが、有志一同はワンフロア下の「孔雀の間」に用意された二次会へ移動。参加者は56名でした。はしご酒は、またもや熱気を醸し出し、先ほど話足りなかったお互いの報告や挨拶の波がいつまでも続くこととなりました。

この日は、別会場のウイנקあいち903号室にて、13時半から『第5回現役&OB交流会』も開催されていました。恒例となりつつありますが、就職支援として名古屋支部が現役生(三回生)へ企画するプログラムです。参加する現役生も代替わりし今回で5回目、38名の現役生と20名のOB OGが交流しました。そして、6月開催の場合は総会と同日開催となるため、希



部活名古屋OB会だより

ヨット部

陵水帆船会名古屋支部総会開催
本年1月26日(土) 定例の第3堀内ビル 百楽において陵水帆船会名古屋支部総会が開催されました。今回はOB 22名に加え、現役部員5名の参加があり過去最高の参加者を得て大変

盛り上がり、楽しい会となりました。

現役の成績は昨年も琵琶湖予選で敗れ残念ながら久しぶりの全国大会出場はなりませんでしたが、蒲郡で開催された女子インカレで全国総合12位の活躍をしてくれました。

現役の報告と今シーズンに向けた力強い言葉を聞いた

後、若いOB順に近況と現役への励ましを述べていただきました。今回は比較的若手のOB参加もあり年齢層は広くなりましたがヨット部、彦根の滋賀大への思いはいつまでもたつても変わらず熱い時間を過ごすことができました。幹事さん時間コントロール大変でしたね。

いつものように、現役の活躍と帆船会の盛況を祈ってヨット部エール、続いて「見よ満々として」の斉唱で締めくくりました。

榎本尚哉(大25)

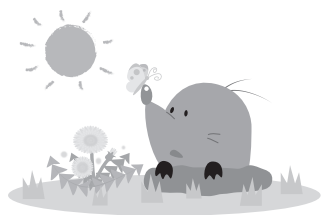
ソフトテニス部

平成30年度ソフトテニス部名古屋夕食会



平成30年度ソフトテニス部の名古屋夕食会は、平成30年7月13日(金)午後18時30分より、名駅の「座座はなれ」で行い、OB 17名、現役3名が参加しました。

この夕食会は、後援会会費の集金の為、毎年7月に現役がOBに声をかけて集まっています。



す。当日は65号プラタナス（部誌）を手し、新入部員の入部状況や戦績などを確認しつつ久しぶりの再会に和気藹々とする中、まずは、最年長の早川さん（13回）の乾杯の音頭で始まり、津から参加いただいた三重支部長の森田さん（20回）や数十年前の参加の安達さん（24回）、沢井さん（31回）などOB全員から近況報告、新入生の入部状況に安堵する声が聞かれました。現役からは、「9月のOB総会開催の連絡」や「秋リーグでの3部復帰」への力強いコメントがありました。OBとしても心強い思いが出来た会でした。（結果、秋リーグで3部復帰）

秋のOB総会で彦根での再会をお願いし、記念撮影後解散。名残惜しい面々は夜の街に繰り出していきました。

塚本浩三（大30）

ラグビー部

陵水ラグビークラブ名古屋支部新年会



恒例の陵水ラグビークラブ名古屋支部の新年会が本年2月16日（土）に、名古屋の繁華街栄の「酒肴人」にて総勢27名にて開催されました。（大学18／66回卒＋来賓2名）

今回の新年会は例年と少し違い、足立会長よりの挨拶と共に、昨年お亡くなりになりました陵水ラグビークラブ山崎昇名誉会長の追悼を各支部で行うことより開始しました。

『滋賀大学陵水100年史』編纂 原稿募集

学生時代の一コマを『100年史』に残そう！！

【学生生活】

下宿・寮・学生運動・自治会・クラブ・サークル・通学・合宿・食堂・喫茶店・麻雀・パチンコ・旅行・趣味・学祭・銭湯・アルバイト・風景・彦根城など

【学校・授業】

ゼミ・勉強・テスト・卒業論・建物・樹木・キャンパス・留学・ホームステイ・インターシップ・入学試験・合格発表・単位取得・卒業・資格・就職・ボランティアなど

【思い出の人】

恩師・下宿寮の仲間・下宿食堂居酒屋のおばちゃんおじさん・娘さん・先輩・同期・ヒーロー・マドンナ・憧れの人・ライバル・手本となった方など

やったー！悔しい！ありがとう！懐かしい！
ちょっぴり切ないなあー！恥ずかしいー！感動した！

あなたの 一番の思い出 大募集
みんなで陵水100年史を作ろう！

2023年『滋賀大学陵水100年史』編纂原稿募集

寄稿締切

2020年9月末日必着をお願いいたします。

寄稿についてのお問い合わせ

一般社団法人陵水会 事務局長 佐々木 勉

TEL 0749-26-3028 FAX 0749-26-3098

足立会長は山崎さんの写真を自宅より持参頂き、皆がその写真を見ながら、山崎さんが滋賀大ラグビー部の活躍をいかに望み、期待をしていたかの思いを皆が改めて感じ、また往年の姿（常に試合には愛車ベンツでジャケットを着用され颯爽とお越しになられるお姿）を思い出し、物心ともにチームに愛情を注いで頂いたことで、改めてその偉大さを実感し、逝去されたことを皆で追悼致しました。

この後 河辺さん（大学32回）

の乾杯のご発声で改めて賑やかに懇親会をスタート。

河辺さんは、本年陵水会名古屋支部総会の幹事の立場もあり、また本年総会是我らが恩師の三神総監督が講演をされることから、出席者へ総会出席を強く皆に訴えておりました。

その後、来賓の三神総監督のご挨拶、山田監督（大学31回）のご挨拶とCリーグ昇格までのチームの戦いぶりをお聞きし、今年のOB総会・合宿・リーグ戦の日程の案内を頂きました。

お言葉をお聞きしながらもおいしいお酒と料理を頂き、騒がしくもなごやかな雰囲気では進行する中、酔いが回ってきた後半は、参加者一人一人が近況報告と在学時の思い出話を卒業年次順に披露し、それぞれの昔話に花が咲き、談笑が続きました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後は最年長の鈴木修さん（大学18回）より締めめの挨拶をして頂き、盛会に会を終えました。短い時間ではありましたが



ボート部

陵水艇友会（ボート部OB会）活動

さる平成30年10月14日（日）に東郷町の愛知池漕艇場で開催されたマスターズレガッタにおいて、わが陵水艇友会は二つの

が、大学でのラグビーの思い出を語り、そしてこれからも現役への応援と陵水ラグークラブ活

動へのOBの参加をもっと増やしていくことを確認した会でありました。

後藤大作（大学35回）

カテゴリー（36―42歳の部、60―64歳の部）に出場し、それぞれ優勝を飾ることができました。メンバー集めにはいろいろと苦労がありました。当日までには何回かの事前練習を重ね、本番ではその成果を遺憾なく発揮することができたかと思えます。

これからの生涯現役で漕ぎ続けたいと感じられたレースでした。また、本年1月26日（土）に名駅前にて開催された陵水艇友会名古屋支部総会について。県外からも会長、監督、現役の主力などにも参加いただき、20歳から70歳までの総勢20名で名古屋支部総会が開かれました。

昨年の活動の総括、次年度の活動方針などの説明の後はお決まりの懇親会。若い人と久しぶりにボートを熱く語り合うことができました。世代を超えて何かで繋がっているとこの素晴らしいものです。今回参加できなかった若手OBの人たちにもこの繋がりの大切さが分かってもらえるといいのですが。

酒井康行（大23）

企業同窓会だより

第20回全豊田陵水会総会
（平成30年10月26日）開催報告



会員数は、392名（正会員数・274名、OB会員数・118名）を数えます。

今回、節目となる第20回の総会を、デンソーの福利厚生施設「ディースクエア」（刈谷市）にて盛大に開催しました。

総勢100名余が集い、荒木新代表世話人の挨拶、続いて小林代表世話人の乾杯の発声にてアサヒビールさんからご提供いただいたビールで祝杯を上げ、幕を開けました。

ご来賓として、田中英明 経済学部長、竹村彰通 データサイエンス学部長、小梶清司 陵水会理事長（大18回）、片岡嘉幸 陵水会名古屋支部長（大25回）をお迎えし、大学を取巻く環境変化や就職のトレンド、また各学部の活動状況や企業との連携といった、滋賀大学のさらなる発展に向けた様々な取組みなどについて、お話を頂きました。

新入会員や現役学生（内定者）の自己紹介コーナーでは先輩からの温かい拍手で迎えられ、皆明るく元気に目標や抱負を語ってくれました。会場全体が和やかな雰囲気包まれ、新人と楽しく触れ合うことができました。最後は、グリー部OBの音頭

この会の代表世話人はトヨタ自動車の小林耕士副社長（大20回）から豊田通商の荒木常務（大29回）に引き継がれました。また、世話人は愛知製鋼の知野常務（大29回）が務めています。

による「彦根高商校歌」「琵琶湖周航歌」を全員で肩を組んで大合唱、知野世話人の万歳三唱により、盛況のうちに総会を終

了、終始、歓談と旧交を深める賑やかな宴となりました。

今後も当会の活動にご理解とご支援を賜ります様、宜しくお

名鉄グループ陵水会を開催

(平成31年3月15日)

去る3月15日、名鉄グランドホテルの北京宮廷料理『涵梅舫

(かんめいほう)』

におきま

して、名

鉄グルー

プに在籍

する現役

社員とO

Bによる

「名鉄グ

ループ陵

水会」の

懇親会が

開催され

ました。

この「名

鉄グルー

プ陵水

会」は、

現役31名

とOB 24

名から組

織されて

おり、年

願ひ申し上げます。

記…渡部 (大31回)



1回の開催により現役とOBの懇親を深めています。

当日は現役が22名、OBが10

名の計32名が出席し、名鉄協商

(株)の片岡嘉幸(大25回)会長の

挨拶のあと、OBの森崎敏男(大

14回)先輩の乾杯で開会しまし

た。その後、初参加となった平

成30年度の新入社員である、名

鉄協商(株)の土橋駿貴(大66回)

さんが紹介されました。OBの

先輩諸氏から直接ご指導をいた

だけの貴重な機会ということ

で、会場では現役社員が叱咤激

励されている様子が散見されま

した。会は、ANA中部空港(株)

代表取締役副社長の岡安長生

(大27回)さんによる中締めに

より、来年もまた集まることを

誓いながら、盛会のうちに終わ

りました。

記…長野由路 (大45回)



東海陵水会計人会活動報告

去る平成30年12月6日に東海

陵水会計人会の例会が名古屋市中

区丸の内にありますステューキ

レストラン八傳にて午後6時半

より行われました。今回は我が

大学の経済学部教授、弘中史子

先生をお迎えし、「中小企業の

国際化」というテーマでご講演

頂いたあと、ゲストの名古屋支

部長片岡嘉幸氏(大25回)を交

え、忘年会を開催しました。参

加会員は奥谷弘和(大

14)田中弘治(大16)

駒田修一(大21)竹尾

雅芳(短18)川地正章

(大22)山内佳紀(大

23)後藤佳良(大24)

表野宏和(大29)佐久

間欽也(大31)横山治

(大34)細田章洋(大

50)水野智仁(大54)

で総勢14名の例会とな

りました。東海陵水会

計人会は現在会員数63

名となっております。

年に2回開催し、研修

会を開催するなどして

会員の研鑽、情報交換

の機会を提供していま

す。



不動産建設部会活動報告

2019年 陵水会名古屋支部
不動産・建設部会 開催報告

出席者：片岡（大25）、牧野（大28）、川津（大29）、表野（大29）、井垣（大31）、柴田（大32）、武林（部会長 大33）、内橋（大37）、岩田（大39）、近山（大40）、森島（大41）、堀川（大43）、庄古（大47）、挽内（大50）、小西（大61）、西山（大64）

2019年1回目（新年会）の不動産・建設部会を2月21日に楽蔵うたげ 名駅四丁目店に

で開催致しました。

昨年は実験的に開始を20時としていましたが、色々なご意見を頂いた中で今年は19時開始に戻しました。昨今世の中を賑わしている働き方改革の影響か、ほぼ定刻で全員集合、武林部会長の乾杯を以て開始する事ができました。乾杯後、挽内より昨年の活動報告と今年の予定を中心とした事務連絡を行いました。（今年は5月に懇親会・10月に勉強会開催の予定です。）

今回はご多忙な時期ながら岩田先輩・森島先輩に初出席頂き、また井垣先輩もお久しぶりのご出席で総勢16名となりました。しばらく

くのご歓談の後、各自の近況について報告を行いました。新たなチャレンジ等の話題が多く有り、良い刺激を頂きました。

景気の先行きが若干不透明な中、不動産市況に関する話題が世界・国内とも何かとマスメディアを賑わしている事、名古屋地区は名古屋駅を中心とした開発に関連してこれまでの不動産に関する価値観に大きな変化が起こっている事、建設関連の偽装事件の事、消費税アップの事等、大きな話題から小さな話題まで様々なテーマで大いに盛り上がりました。

最後は牧野先輩の中締めの後、全員で記念撮影を行いました。

「本部会は面子が若い」との声がありました。今後若手メンバーを更に増やして盛り上げて行きたいと思えます。本部会では、金融関連の方、住宅に携わるメーカーの方も不動産・建設業界に携わる方として歓迎致します。是非、情報交換をしましょう。次回以降ご出席下さい。

次回は5月頃の懇親会開催予定です。

文責：挽内（大50）

同期会だより

大学25回同期会



大学25回同期会は2月16日名鉄グランドホテル18階の瀬梅舫で開催されました。今回は古井洋次郎さん・藤田雄二さんの2名の初参加があり、過去最多の15名の参加となりました。恒例の1年間の出来事発表会では、加藤己信さんの100日間世界一周旅行が話題の中心となり、盛会のうちに時間が到来し、来年の再開を誓いました。

片岡嘉幸（大25）

大学29回同期会

大29回同期会の名称は、卒業年次である29（ふく）回の当て字（福）と陵水会の「陵」を合体させたものである。同期人員は、主として東海三県下在住者（100名程度）であるが、今年は回を重ねて30回目あたりかと思う。還暦超えの年代に入り、ぼちぼちと退職の声も聞こえてくるが、同期のパワーと団結力はなぜか強く、毎年名駅キャッスルプラザ内の中華料理店に15名程度が集まって来る。時に、東京、大阪、彦根、福岡の同期





も参加して盛り上げてくれる。
また、年一回開催の福陵会にと
どまらず、毎月第二木曜日に「二
木会」と称して、月例の同期会
も名駅の居酒屋で開催してい
る。同期会は、明日への活力と
なっていることは疑いもないと
ころである。今度は、ゴルフコ
ンペも定着させようと申し合わ
せた名古屋の夜となった。

兼松 賢（大29）



大学30・31回合同新年会
30&31回の合同新年会は、平
成31年2月2日（土）午後18時
00分より、大須の居酒屋「太郎
さん」で行い、30回10名、31回
10名の計20名が参加しました。
合同新年会は2012年に総会
幹事を前に同期を集める目的で
始まり、当初は6、7名からス
タートしましたが、2016年
には20名を越えるようになりました。

今年は、31回が無事に総会幹
事を勤め上げ当初の目的は達成
しましたが、今後は親睦を続け
ようということで第6回目を開
催しました。

年末に短期の入院で少し心配
していましたが無事退院の内田
さん（31回）から復帰報告も含
めた乾杯の挨拶でスタートし、
久しぶりの再会にあちらこちら
で話の花が咲いていました。

「同じ下宿で卒業以来の再会」
で盛り上がった

り、ワンゲルの久
田さんの「伊吹山
の山歩き企画」や、
その後の「打ち上
げだけ参加するの
で飲み会も」など
が聞こえてきしま
した。

来年の再会を誓
い最後に集合写真
で解散しました。
同期の方の参加を
幅広く募集してお
りますので声掛け
ください。

塚本浩三（大30）

第6回現役&OB交流会開催

【日時】

2019年2月17日（日）
13:30～16:30

（12:50より受付）

【場所】

ウインクあいち10F

「1001号室」

【参加者】

交流会 87名。懇親会 41名。

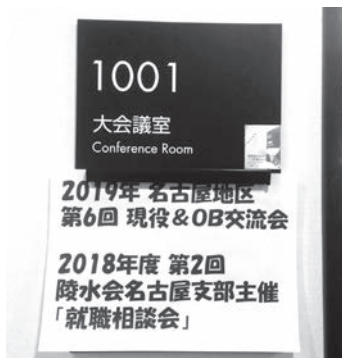
今回は現役生の参加人数が62
名と過去最大規模となりました。

20～50代の、現役で働く20名
のOB・OGに協力いただき、
各業界の話から、エントリ
ーシートの書き方まで、多岐にわ
たるアドバイスをしつつ、これ
から本格化する就職活動に挑む
現役生のバックアップができ
た、とても充実した時間となり
ました。

今回は、OBの業界や年齢に
偏りが出ないように協力を依頼
させていただきました。加えて、
OB・OG同士の交流を、これ
まで以上に促進できるよう、事
務局から働きかけを行いました。

大学教授2名も含めて合計41
名に参加いただいた懇親会。昼





間の交流会では話し足りず、最初から最後まで、大変盛り上がりしました。日曜日の夜にもかかわらず、多くのOB・OBにご参加いただきました。ありがとうございました。

OB・OG全員が、現役生の応援団であることを伝えさせていただき、締め括りいたしました。

次回は6月22日(土)の名古屋支部総会と同日開催になります。近づきましたら事務局より協力の依頼をさせていただきますが、あくまでも個人的に連絡先を把握できている方に限られています。採用関係に携わっている方等、もし興味のある方がいらっしやいましたら、事務局までご一報いただきましたく、よろしくお願いいたします。

「事務局」54回土屋
(080-6914-0787)

第1回Young Ryosui in NAGOYA

開催日時:

2018年9月15日(土)

18:30~22:30

開催場所:

かこいや 名駅三丁目店

若い世代の「情報交換やネットワーク作り」を目的として、「Young Ryosui」を立ち上げました。Facebookページ立ち上げなど、案は多くあるものの、まずは懇親会ということで、開催しました。

主催者としては、30~40代がメインターゲットと考えていましたが、結果的に若手の参加は22~39歳となりました。初対面のOB・OGも多く、また、1次会が4時間に及ぶ盛り上がりとなったため、初回としては成功したと評価しています。

定期的な開催を継続していき



たいと考えていますので、引き続き、ご協力よろしく願います。

◆参加者数:

20名(詳細は以下の通り)

66回生3名、65回生1名、64回生3名、59回生2名、58回生2名、57回生1名、56回生1名、54回生2名、50回生1名、33回生1名、30回生1名、29回生1名、25回生1名

記:土屋貴巨(大54)

リーダーシップ論

リーダーシップ論に参加して

平成30年10月11日 4限目

片岡支部長から講師をしてみないかと声をかけて頂き、学生時代の、リーダーシップと思われる行動の経験談や、中小企業のオーナー社長の経営哲学の話を見せて頂きました。講義の前からかなり準備をして臨み、250名の学生の前では、かなり緊張しました。講義後に、その場でミニレポートの提出をしてもらい、とても優秀な学生たちに喜びを感じました。何気ない一言が学生にとって、とても大きな言葉になって響いていることが解かり、怖さも感じました。自分自身の人生観を見つめ直すこともでき、大変大きな収穫でした。

三矢 誠(大25)

リーダーシップ論を終えて
平成30年11月8日

250数名の後輩の前で地域のインフラとしての中小企業の役割、地方創生の重要性、それらの中でのリーダーとしての役割についてお話をさせていただきました。

大企業就職を目指している学生さんたちに、中小企業の社長の話がどれほど響くのか不安でしたが当日はほとんどの学生が真剣な眼差しで話を聞いてくれ、レポートでも共感したと書いてくれる学生が多数あり安心しました。また、小野教授、学務課の方々にも大変お世話になり感謝申し上げます。

城所真男(大33)

陵水亭懇話会

名古屋陵水ホームページの「彦根だより」をご覧ください。

<http://hikone.ryosui.jp>



陵水会名古屋支部 卒業年次別 幹事名簿

卒業年次	氏 名
高商21	杉 浦 弘
大学 2	鹿 野 磯 夫
3	岡 田 一
4	近 藤 勇 雄
5	清 水 有
6	伊 與 正 道
7	坂 清 司
8	脇 田 佳 男
9	大 西 敏 隆
10	大 野 眞 一
短大 7	長谷川 信 三
大学11	内 藤 嘉 美
12	水 野 浩
13	倉 坪 和 久
14	石 原 秀 夫
15	村 瀬 英 己
15	吉 田 稔
16	辻 本 勲
大学17	築 瀬 悠紀夫

卒業年次	氏 名
18	利 岡 明 憲
18	山 下 松 志
19	山 口 郁 夫
20	板 谷 憲 治
20	鹿 住 誠
21	山 内 薫
22	今井田 昭 三
23	小田切 純 子
23	山 内 佳 紀
24	近 藤 一 菜
25	片 岡 嘉 幸
25	榎 本 尚 哉
25	米 澤 正 治
26	三 宅 郁 夫
27	伊 藤 博 樹
28	牧 野 博 和
29	荒 木 俊 雄
29	表 野 宏 和
大学30	落 合 陸 司

卒業年次	氏 名
30	塚 本 浩 三
30	久 田 寿 一
31	内 田 誠
31	堀 洋 一
32	河 辺 昭 宏
32	船 坂 宏 樹
32	目 時 義 通
33	鈴 木 俊 彦
33	菱 田 裕 之
33	横 井 隆 幸
34	丹 羽 宏 和
36	樋 口 偉 久
36	吉 橋 満
37	伊 藤 智 弘
38	伊 藤 裕 人
38	小 田 島 永
39	角 野 悦 史
大学40	稲 垣 明 知
41	山 田 剛

卒業年次	氏 名
42	長 瀬 昌 彦
43	小 林 靖
45	水 野 俊 之
46	齊 藤 正 和
49	中 澤 良 次
50	中 川 雄 志
50	挽 内 健 児
53	稲 山 大 介
54	土 屋 貴 巨
54	肥 田 茂 之
57	土 屋 敦 史*
62	小 野 翔
62	棚 橋 紗 夕
64	磯 野 詩 織*
65	田 中 圭 史*
65	堀 井 弘 明
66	三 品 花 菜*

<参考>新任者*

陵水会名古屋支部 支部役員

役職名	氏 名	卒業年次	
顧問	岡 田 一	大 3回	
顧問	吉 田 宜 正	大 8回	
顧問	村 瀬 英 己	大15回	
支部長	片 岡 嘉 幸*	大25回	広報部長
副支部長	米 澤 正 治	大25回	学生部長
副支部長	荒 木 俊 雄*	大29回	組織部
幹事長	塚 本 浩 三*	大30回	学生部
副幹事長	小田切 純 子	大23回	組織部
副幹事長	榎 本 尚 哉	大25回	総会部長
副幹事長	三 宅 郁 夫	大26回	総会部
副幹事長	牧 野 博 和	大28回	広報部
副幹事長	内 田 誠	大31回	組織部
副幹事長	目 時 義 通*	大32回	広報部
副幹事長	横 井 隆 幸	大33回	広報部
副幹事長	齊 藤 正 和	大46回	総会部
副幹事長	中 川 雄 志	大50回	総会部
副幹事長	土 屋 貴 巨*	大54回	学生部
副幹事長	肥 田 茂 之*	大54回	学生部
会計幹事	表 野 宏 和	大29回	組織部長
監 事	山 内 佳 紀*	大23回	

<参考>新任者*

陵水会名古屋支部 本部役員

役職名	氏 名	卒業年次
顧問	岡 田 一	大 3回
副理事長	村 瀬 英 己	大15回
理 事	小 林 耕 士	大20回
理 事	片 岡 嘉 幸*	大25回
代 議 員	長谷川 信 三	短 7回
代 議 員	倉 坪 和 久*	大13回
代 議 員	奥 谷 弘 和	大14回
代 議 員	吉 田 稔	大15回
代 議 員	山 内 薫	大21回
代 議 員	山 内 佳 紀	大23回
代 議 員	米 澤 正 治	大25回
代 議 員	牧 野 博 和	大28回
代 議 員	荒 木 俊 雄	大29回
代 議 員	表 野 宏 和*	大29回
代 議 員	塚 本 浩 三*	大30回

<参考>新任者*

平成30年度陵水会名古屋支部会費納入者一覧表

卒回	氏 名	卒回	氏 名
本14	杉山一雄	大31	荻谷健、内田誠、橋本衛、堀洋一、浅井哲哉、井垣雅文、沢田俊洋、高橋孝治、渡部亨、陣内純、中島秀夫、鈴木修、永田昌孝、磯村潔、安藤久、篠田秀一、舟橋範、吉田直人、山田康博
本21	杉浦弘	大32	船坂宏樹、目時義通、進藤盛之、杉田忠夫、石田宏、河辺明宏、酒井宏、倉田弘継
本22	浅野恒彦	大33	荻野敏也、柴田健、鈴木俊彦、長谷川裕一、城所真男、石原弘雄、横井隆幸
本23	鈴木高治、片山恭男	大34	田辺幸雄、丹羽宏和、千喜良博、河合伸幸、大石修巳、大澤壽幸、田中直樹
大1	山田信一、矢野浩一郎	大35	赤川忍、石川隆、北村裕幸、畠山義一、服部浩二、山元照彦、堀尾熱生
大2	鷺尾幸三、堀田一幸、伊藤良蔵、鹿野磯夫	大36	樋口偉久、三澤幸一、小川千尋、松本忠司
大3	森谷馨、井寛英之、岡田一、横関不二男	大37	渡邊忠守、日比野厚
大4	河野洋久、祖父江清治、近藤勇雄、内藤和秀、石井正樹	大38	窪田真美、中川央、八木則行
大5	近藤実、柴宗平、清水有、國島忠雄	大39	角野悦史
大6	伊興正道、石橋政雄、久保昭、岩田修司、安井昌二、青井春美、七里年昌	大40	脇田英市、近山明紀
大7	橋本英一郎、坂清司、河村実鏤、清俊三、高梨勲、長谷川富三、	大41	河島甚一、山口博聡
大8	吉田正克、鍋野可幸、脇田佳男、栗田憲司、伊藤英夫、吉田宜正、中島考宜、清水明	大42	長瀬昌彦
大9	榊原寛、清水吉男、加藤伸、清水一治、坂東史雄、大西敏隆、杉田嘉暉	大43	金澤清美、後藤良太
大10	鷺見公嗣、深井精興、嶋田興志、間瀬俊彦、上原信彦、大野眞一	大44	松田耕平
大11	鶴森昭雄、小林雍正、赤坂郁昌、内藤嘉美、石野正義	大45	岩田和彦、佐藤芳郎、西山晋司
大12	鬼頭時夫、古田公三、榊原昌夫、水野浩、国立徹	大46	齊藤正和、山内忠秋
大13	角井正澄、酒井盛雄、吉田武久、後藤一而、丹下義友、加藤宗作、加藤嘉隆、加藤公男、加藤俊二、山田健造、福田勇夫、倉坪和久、森本正、尾形榮一、嶋津導彦	大49	中澤良次、白井達也
大14	青山一道、石原秀夫、市川弘幸、早川匡彦、岡村明光、石倉雅夫、森崎敏男、松木浩、奥谷弘和、牧野安宏	大50	中川雄志、渡邊智子、挽内健児、高松直史
大15	山村慎太郎、杉山皓造、伊藤英雄、長坂重信、村瀬英己、吉田稔、服部憲昌、森下昭造、松坂光八郎	大54	土屋貴巨、肥田茂之
大16	蜂須賀聡太、戸田功一	大57	土屋敦史、池田樹哉
大17	阿多博之、平野紀人、青山政弘	大61	大野義浩、小西郁弥
大18	山下松志、加藤久典、利岡明憲、勝野良信	大62	棚橋紗夕、服部美香
大19	香名隆夫、外山哲男、山口郁夫、青木隆助、松林茂晴	大63	須賀俊成
大20	天野雅裕、石井和敏、服部寿恵廣、鹿住誠、原田准次、板谷憲治、山口隆、伊藤恵治	大64	萱岡慎也
大21	西村俊雄、山内薫、玉田真人、森本良夫、後藤章三、上中健人、外山武久、村山明司	大65	田中聡馬、外山裕樹、堀井弘明、山田悟史、渡邊泰広
大22	塩瀬和美、松下和久、川地正章、脇田秀昭、鈴木康春、野寺賢二、牧峰夫、今井田昭三	大66	川井志穂、柴田真成、波多野有紀、久岡賢治、津田佳明
大23	太田昭憲、小田切純子、木村正文、酒井康行、山本守、三輪直樹、富田修、太田孝夫、大山能孝、山内佳紀	短4	寺倉幸夫
大24	安達誠二、吉田誠、棚野誠、森幹宏、近藤一菜	短7	大島一彦、長谷川信三
大25	伊藤廣之、榎本尚哉、片岡嘉幸、新美元博、野々山徳雄、林健一、加藤己信、伊奈伸夫、加藤太伸、三矢誠、遠藤稔、鈴木幸一	短8	福山昌男
大26	玉置秀樹、山内喜栄、小泉亮一、佐藤一幸、鬼頭由秀、三宅郁夫	院5	米澤正治
大27	加藤英隆、服田尚史、長谷川吉信、山本吉男、浜中準史、伊藤博樹	院9	表野宏和
大28	前田昭二、後藤啓文、森田貢、牧野博和	短24	大塚善人
大29	荒木俊雄、今尾文明、田中弘司、前野正記、山内修一、増田憲彦、兼松賢、石川智里、中山雅幸	短37	佐藤扒磨
大30	石原康行、岸泰志、塚本浩三、小木曾郁也、六車信義、吉川政博、林伸彦、中村修二、原一宏、山下修平、村田和弘、玉井博之、兵頭佳照、平田三郎、澤木亨弘、落合睦司	院31	片桐顕
		院41	今井綾乃
		院44	林秀樹

平成31年2月28日現在 合計315名

上記には、本部扱いによる金融機関口座からの自動引落納入者59名を含む。

陵水俳壇

自句自解

伊興正道(大6)

男雨たたく神田の宵祭

昨年五月十三日上京、湯島天神に参詣。神田祭の前日ながら生憎の豪雨。お参りもそこそこに神田藪そばに逃げ込んで一献。

平成三十一年二月十七日

石橋政雄(大6)

露の臺北の幼の写真受く

バブル時代に六年間札幌に勤務していた。その時次女は多感な年頃で中学高校に通い神戸の大学に進学した。卒業後、北海道の小学校教諭になり現在も多忙な日々を送っている。

久保 保(大6)

竹林の葉擦れの音や春疾風

名鉄有松駅の北側に細根山と言う小高い丘があり、頂上の芭蕉も数度訪れた成海の俳人下郷家の山荘跡へ竹林の小径を登って詠みました。

平成三十年二月二十五日

倉坪和久(大13)

また友を喪ひて聴く除夜の鐘

この年末年始にかけて大切な人達を多く喪った。その喪失感からなかなか立ち直れないでい

るが、これもまさに人生ならむ。

青山政弘(大17)

晦日蕎麦老いの手作り粘りよし

蕎麦教室に通い始めて四年目の晦日になります。年々蕎麦の出来栄は上達していると思っておりますが、家族の反応はいまいちのようです。

片岡嘉幸(大25)

アイヌ語の残る地全て雪の中

一月の四日から六日まで、孫の顔を見るため、小樽に住んでいる息子を訪ねました。札幌や小樽などアイヌ語の地名がばかりの北海道ですが、大雪に見舞われ千歳空港は大混乱でした。

俳句へのお誘い

①俳句を始めませんか。

②言葉の遊びなのですが、日本人が昔から慣れ親しんだ文化です。

③俳句のメリット

(1)季節の移り変わりに関心が深まり、日々の生活に余裕ができます。

(2)旅行が楽しくなります。新しいことに関心が深まります。

(3)長生きできます。女性が先生で、女性メンバーもいて、若返ります。

④句会

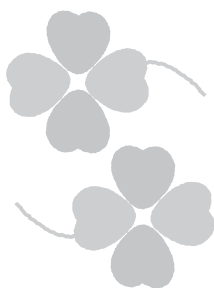
毎月第2土曜日13時から御器所の昭和区生涯学習センターで句会を行っています。

⑤参加申し込み

片岡嘉幸(大25)

電話 052-741-3583

メール yokataoka2008325@yahoo.co.jp



第79回名古屋陵水会ゴルフコンペ

平成30年10月7日(日): 瑞陵ゴルフ倶楽部 参加者: 10名

優勝	塩瀬和美(大22)	グロス 94	HD 20.4	ネット 73.6
2位	清水一治(大09)	グロス 99	HD 25.2	ネット 73.8
3位	牧野博和(大28)	グロス 97	HD 22.8	ネット 74.2
4位	酒井盛雄(大13)	グロス 99	HD 24.0	ネット 75.0
5位	山下松志(大18)	グロス 88	HD 12.0	ネット 76.0

当日は、台風25号の進路によっては開催が危ぶまれたものの、参加者の心掛けが良く、快晴の天気でした。

次々回 開催ご案内

第81回陵水会名古屋支部ゴルフコンペ

【日時】2019年11月4日(月・祝)

【会場】東名古屋カントリークラブ

平日開催と休日開始を続け、参加者を増やしたいと思います。

片岡嘉幸(大25)

予 告

2019年度 陵水会名古屋支部総会
2019年6月22日(土) 11時30分より
場所: HOTEL ルブラ王山

〔原稿募集及びご意見を！〕
皆様の原稿をお待ちしています。
※テーマ自由
編集担当 片岡嘉幸(大25)
FAX 052-741-3583
E-mail yokataoka2008325@yahoo.co.jp